

進路だより

スキルアップ 第3号

青森県立八戸高等支援学校 進路指導部 令和7年7月3日発行

6月2日（月）～6月13日（金）までの10日間で、産業科1学年では、「校内実習」を実施しました。校内実習は、後期に実施する産業現場等における実習へ向けて、長期間作業する体験を通して働くことへの意欲や態度を育てることを目的としています。

専門教科の3つのコース（環境サービスコース・オフィスサービスコース・フードサービスコース）での作業を体験することで、様々な作業内容を知り、働くことへの意欲を高めました。また、オオハンゴンソウの駆除や鮫駅の清掃など地域の方々と関わりながら取り組むことで、地域の環境や公共の施設を大切にする気持ち、働くための知識・技能も高めました。

2学年、3学年は同期間で産業現場等における実習を実施し、事業所の協力のもと、自分自身と向き合いながら働くということについて考える機会となりました。

産業科1年校内実習の様子

オオハンゴンソウの駆除



実習内容：旧シーガルビューホテル付近でオオハンゴンソウの葉を見つけて、根から取って駆除を行いました。【190本駆除】

鮫駅の清掃



実習内容：学習した清掃技術を使って窓清掃、駅舎内の清掃、トイレ清掃、花壇・駐車場清掃を行いました。

環境サービスコース、オフィスサービスコース、フードサービスコース



実習内容：接客、食品加工、ダスターがけ、水モップがけ、窓清掃、丁合、印刷、配布、包装等

〈1年 校内実習について インタビュー（その1）〉

Q: 校内実習を終えて今の気持ちは？

A: すっきりしました。

Q: 校内実習で一番頑張ったことは？

A: オオハンゴンソウの駆除作業です。葉っぱの特徴を見て、オオハンゴンソウを見つけ、駆除することが大変でした。

Q: 校内実習を通して気付いた課題は？

A: 時間と報告です。時間内に作業を終えることができなかったので今後は時間を意識して取り組みたいです。報告では、具体的に報告をすることに難しさを感じました。

Q: これから身に付けたい力は？

A: 報告をするときに、場所や物の名前など具体的に話すことを身に付けたいです。

Q: これからの実習でチャレンジしたい仕事内容は？

A: 百貨やスーパーなどのサービス業に挑戦してみたいです。

Q: これからの学校生活や後期の実習に向けて一言

A: 1回も学校や実習を休まず頑張ります！



担当：時間いっぱい作業をしている姿が印象的でした。課題に気付き、改善しようとしているところが素晴らしいです。

〈1年 校内実習について インタビュー（その2）〉

Q: 校内実習を終えて今の気持ちは？

A: 校内実習で、時間内に作業を終わらせられなかったことがあったので、報告会でもらったアドバイスを生かして、これからも頑張りたいです。

Q: 校内実習で一番がんばったことは？

A: オオハンゴンソウ駆除作業で、草が生い茂る中、自分からオオハンゴンソウを見付け、多くの量を取れたこと。

Q: 校内実習を通して気付いた課題は？

A: 時間内に作業を終わらせること。

Q: これから身に付けたい力は？

A: 自分の腕時計を見ながら、業務を時間内に終わらせる力。

Q: これからの実習でチャレンジしたい仕事内容は？

A: 工場の仕事にチャレンジしてみたい。

Q: これからの学校生活や後期の実習に向けて一言

A: 時間内に作業を終わらせられるよう、課題に向けて頑張ります。



担当：初めての实習でしたが、積極的に作業に取り組み、報告も素晴らしかったですよ。頑張りましたね。

〈2年 前期実習の振り返りより（水産加工）〉

私は、水産加工の工場で実習をさせていただきました。実習では、サバやイカの塩水漬け作業、イカの耳取り作業などをしました。指示を聞いて理解し、スムーズに取り組むことができました。三枚におろされたサバが入ったかごを運ぶときに、滑って転倒してしまいました。運ばなければいけないかごがいくつか溜まっていたのに焦ってしまい、工場の床がサバの脂で滑りやすくなっていることを忘れてしまっていたからだと思います。次回の実習ではより安全を意識して取り組めるように、普段の生活から周りの状況を良く見て行動したり、落ち着いて行動したりしたいです。



〈巡回担当より〉

巡回時はサバが入ったかごを運んで、塩水に漬ける作業をしていました。1週目の木曜日の巡回でしたが、動きや表情からも作業内容を理解しながら取り組んでいるのが伝わってきました。課題の発見とともに自分の強みも見付けられた実習になったと思います。今回学んだことを普段の生活から生かしていきたいです。